kaspersky

Kaspersky Security Center アップグレードサービス

kaspersky

概要

このドキュメントでは、カスペルスキーのエキスパートが提供する Kaspersky Security Center アップグレードサービスについて説明します。

このサービスは、以下を目標としています：

- 最新バージョンの Kaspersky Security Center へのアップグレード
- 以前の設定とポリシーを新しいバージョンに移行
- 製品の新機能の説明
- Kaspersky Endpoint Security for Windows をアップグレードするタスクの設定、および実行

合意された作業範囲内で、これらを実行します。

対象範囲

Kaspersky Security Center 最大 2 台、および Kaspersky Endpoint Security for Windows 最大 25 台まで

サービスタイムライン

注：本サービスには、前述の目標を達成するための作業時間として最大 8 時間が割り当てられます。これは、Kaspersky Security Center 最大 2 台とエンドポイントマシン最大 25 台を対象とします。すべてが実施され、お客様の了承を得た場合、作業時間が 8 時間未満であっても、プロジェクトは「完了」となります。

プロジェクトは、以下のステージに分けられます：

<table>
<tr><th>初期段階</th><th>アップグレード</th><th>最終段階</th></tr>
<tr><td>キックオフ、およびアップグレード手順についての説明</td><td>製品バージョンの検証</td><td>完了レポートの作成</td></tr>
<tr><td rowspan="4">システムアーキテクチャおよび環境の調査（リモートアクセスの確立、バイナリの検証、およびサーバーの修正プログラム、ネットワーク通信、インターネットアクセス、サーバー要件の確認）

お客様には、事前に Kaspersky Security Center のバックアップを実行していただく必要があります。未実施の場合は当社が行う必要がありますが、これは、本サービスに割り当てられている時間内で実施されます。</td><td>Kaspersky Security Center のバックアップが完了していることの確認

最新バージョンへのアップグレードの開始</td><td rowspan="4"></td></tr>
<tr><td>以前の設定とポリシーの最新バージョンへの移行</td></tr>
<tr><td>新機能の説明</td></tr>
<tr><td>Kaspersky Endpoint Security のインストールパッケージの作成

Kaspersky Endpoint Security for Windows をアップグレードするタスクの設定

最大 25 台でアップグレードタスクの実行</td></tr>
</table>

要件および声明

以下に記載された要件が完全に満たされていない場合、カスペルスキーはこのサービスを提供、または提供を試みる義務を負わないことにご注意ください。これらの要件のいずれかが問題となる可能性がある場合は、速やかにご連絡ください。

- リモートサポート Zoho Assist ツールで使用される TCP ポート 80 および 443 の解放（要件の詳細については、https://www.zoho.com/assist/kb/firewall-configuration.html を参照ください）。
- サービス提供中は、カスペルスキーのエンジニアからの妥当な要求（権限やアクセス権などを含む）に対応するために、お客様の IT 部門またはセキュリティチームの代表者と常に連絡できる状態であること
- Kaspersky Security Center がインストールされるすべてのコンピューターに対してリモートアクセスを実行できること
- サーバーが最新バージョンの Kaspersky Security Center の要件を満たしていること
  詳細については、以下の Web サイトを参照ください（以下に示すサポートページの右上部でバージョンを選択してください）：
  - システム要件：https://support.kaspersky.com/KSC/14/ja-JP/96255.htm
  - DBMS に使用するアカウント：https://support.kaspersky.com/KSC/14/ja-JP/156275.htm
  - Kaspersky Security Center で使用するポート：https://support.kaspersky.com/KSC/14/ja-JP/158830.htm
  - デバイスの検索：https://support.kaspersky.com/KSC/14/ja-JP/3884_1.htm
- 最新バージョンの Kaspersky Security Center および Kaspersky Endpoint Security のセットアップファイルの事前ダウンロード
  セットアップファイルは https://www.kaspersky.co.jp/small-to-medium-business-security/downloads/endpoint から入手してください。
- 有効な Kaspersky Endpoint Security for Business のライセンス
- Kaspersky Security Center サーバーは、カスペルスキーのデータベースからのダウンロードを目的として、制限なくインターネットにアクセスできること
- アップグレード対象のサーバーで Kaspersky Security Center が稼働していること
- 事前にお客様にて Kaspersky Security Center のバックアップを実行しておく必要があります。バックアップタスクでは大規模なスペースが消費されることにご注意ください。お客様がこのタスクを実行しておらず、当社がその実行義務を負う場合は、サービスに割り当てられた時間内で実施されます。

作業範囲

範囲内	範囲外
• Kaspersky Security Center 最大 2 台のアップグレード（設定およびポリシーの移行を含む） • アップグレードバージョンの新機能の説明 • Kaspersky Endpoint Security のアップグレードタスクの実行（最大 25 台のマシンでのデモを含む）および手順の説明 • 完了レポートの作成	「範囲内」および「成果物」に明記されていないタスクまたは製品の作業は行われません。これには、以下が含まれます： • ユーザーの作成、DNS、DHCP、Active Directory、またはその他のネットワークサービスへの対応 • 外部のファイアウォールまたはルーター用のルールの作成または編集 • ハイパーバイザー環境の作成または編集

- 新しい機能の実装（移行は「現状有姿」となります）
- プロジェクトに関連するマシンまたはシステムのバックアップの実行
- データベースの設定
- オペレーティングシステムのインストール

結果と成果物

1. 保護されたインフラストラクチャを一元管理する Kaspersky Security Center が最新バージョンへアップグレードされます。
2. 管理者は、新機能と最適な使用について理解するとともに、当社が作成したすべてのワークステーションでのアップグレードタスクの実行方法を理解できます。
3. 完了レポートが提供されます。

注意事項

Kaspersky Professional Services のカスタムプロジェクトでは、既成のサービスパッケージの対象範囲外となる追加の設定や展開、その他のさまざまなタスクを実行できます。カスタムプロジェクトにご興味がございましたら、弊社営業へお問い合わせください。

サービス実行開始日は、お客様およびカスペルスキーサービスチームの間で交渉し、希望開始日の 15 日以上前に取り決めます。

www.kaspersky.co.jp
Kaspersky Professional Services

© 2023 AO Kaspersky Lab.
無断複製禁止。登録商標とサービスマークに関する権利は各所有者に帰属します。